

特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕（別表）

（平成30年分以降用）

特例経営承継受贈者の氏名		この別表は、「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」を2以上作成する必要がある場合に使用します。		
1 あん分前の特例株式等納税猶予税額の計算				
① 各「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」の「A」欄の価額の合計額			円	
② 基礎控除額			1, 100, 000	
③ ②の控除後の課税価格（①－②）（1,000円未満切捨て）			, 000	
④ ③に対する税額（申告書第一表（控用）の裏面の「贈与税の速算表」を使用して、一般税率又は特例税率により計算します。）				
2 あん分後の特例株式等納税猶予税額の計算				
① 会社又は贈与者ごとの特例株式等納税猶予税額の計算				
	会社名	贈与者の氏名	特例株式等納税猶予税額の計算（100円未満切捨て）	
イ			$\left(\begin{array}{l} \text{イの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」の「A」欄の価額} \\ \text{上記1の④} \times \text{-----} \\ \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right)$	円 00
ロ			$\left(\begin{array}{l} \text{ロの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」の「A」欄の価額} \\ \text{上記1の④} \times \text{-----} \\ \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right)$	00
ハ			$\left(\begin{array}{l} \text{ハの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」の「A」欄の価額} \\ \text{上記1の④} \times \text{-----} \\ \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right)$	00
ニ			$\left(\begin{array}{l} \text{ニの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」の「A」欄の価額} \\ \text{上記1の④} \times \text{-----} \\ \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right)$	00
ホ			$\left(\begin{array}{l} \text{ホの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」の「A」欄の価額} \\ \text{上記1の④} \times \text{-----} \\ \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right)$	00
② あん分後の特例株式等納税猶予税額（イ＋ロ＋ハ＋ニ＋ホ）			00	
(注) 1 上記の欄に記入しきれない場合は、適宜の用紙に会社又は贈与者ごとの特例株式等納税猶予税額を記載し添付してください。 2 ②欄の特例株式等納税猶予税額を「申告書第一表」の⑩欄に転記します（相続時精算課税の適用を受ける特例対象非上場株式等がある場合には、「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕（別表）」の3の②欄に転記します。）。				

※	税務署整理欄	入力	確認					
---	--------	----	----	--	--	--	--	--

※欄には記入しないでください。

(資5-11-14-A4統一) (平30.10)